

### ICT活用場面

9年(中学3年生)外国語科  
「わが町PR」

### 授業の一例(2/5時)

#### 本時のねらい

初めて塩原に来る外国人観光客に向けて、塩原の魅力を発信しよう。

#### 主な学習活動

- 1 本時のめあてを確認する。
- 2 町のPRに適している情報を共有する。  
【情報収集】ペアトーク、タブレット等  
【情報整理】Google Jamboard
- 3 グループの発表テーマを決める。
- 4 グループで発表準備をする。  
【資料作成】・Google ドキュメント(発表原稿)  
・Google スライド(発表資料)
- 5 本時の活動を振り返る。

#### 児童・生徒の声または教師の声

みんなで共有しながら進めることができるので、良い作品を素速く作ることができる。仲間の考えも参考にしながら、考えをまとめることができるようになった。(生徒の声)

### 準備するもの

Windowsタブレット Google Classroom  
Google スライド(発表資料) Google Jamboard  
Google ドキュメント(発表原稿)

インターネットの利用

有

### ICT活用のメリット

#### 協働での意見整理



#### Google各アプリケーションの利用

グループでPR内容を考える際、情報を共有しながら発表原稿や資料を作成することができる。「共有」データにしておくことで、お互いに意見交換をしながら、協働で作品を作り上げることができる。

また、教室常設のデジタル黒板でもデータを表示できるため、教師や他のグループの生徒も進捗状況を確認でき、思考や意見を整理しながら進めることができる。

